



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

- 国際会長主題 「VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP」
 価値観、エクステンション、リーダーシップ
- アジア太平洋地域主題 「変化をもたらそう」 Make a difference
- 西日本区理事主題 「“Let's do it now!”」 “2022 に向け誇りを持って All is Well.”
- 中部部長主題 「知らせよう ワイズの奉仕活動を」
- クラブ会長主題 「コロナ渦の中・新しいYMCA サポート模索し実行」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2021年 1月

— < 今月の聖句 > —

だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。

コリントの信徒への手紙 4章 16 節

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2020-2021.pdf>

2021年 1月例会 他ご案内

@ 1月第1例会・新年会 (担当 坂野)

延期となりました

(案内済み内容)

と き : 1月 8日 (金)

と ころ : 寿司懐石料理 寅右衛門

名古屋市昭和区阿由知通 1-7-10

052-735-7757

地下鉄桜通線「吹上」駅3番出口より

南徒歩1分

※グランパスメンバーのみでの開催です。

※コロナの状況により、行政からの指導でお店側から団体客の受け入れが不可能になった場合は中止となる可能性があります。

@ 1月第2例会・WEB事務連絡例会

(担当 坂口・荒川)

と き : 1月19日(火) 20時00分～

・事前に荒川君より準備依頼があります

@ 「雪を楽しむ会」

(担当 荒川)

と き : 1月16日(土)～17日(日)

と ころ : 爺ヶ岳スキー場

宿 泊 : 爺ヶ岳マルハンロッジ

Tel 0261-22-8453

| 12月例会 | 例 会 出 席 状 況 | B Fポイント | クラブファンド(月) |
|-------|----------------|-----------|------------|
| 在 席 者 | 14名 第1例会 9名 | 当 月・切 手 - | ニコBOXノート - |
| 例会出席者 | 21名 第2例会 7名 | 当 月・現 金 - | 感 謝 ファンド - |
| 当月出席率 | 150.0% その他 13名 | 累 計 - | 累 計 - |

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う

第1例会・クリスマス例会

日時：2020年12月5日（土）：11:30-14:30

会場：ホテルルブラ王山

出席者：荒川+メネ、早川+メネ、吉田+メネ、松原+メネ、坂野+メネ+コメ、服部+メネ、高田+メネ、坂口、青木

ゲスト：あられリーダー、倉知(坂野君友人)+メネ+コメ(2)、原+メネ



ドワインでジスクール、安価ワインは白、赤共にチリ18（エイティーン）シリーズのシャルドネとカベルネソービニオンでした。結果は予想通り（？）皆さん大いに悩んでいました。

今回の安価ワインはイオンやミニストップで500円程度ですので、量を飲みたい方にはお勧めです。最後にあられリーダーと服部さんによるプレゼント交換が行われました。洋食のコースランチも美味しく、御昼間のビールとワインで大変楽しいクリスマス会となりました。

グランパス クリスマス例会2020

青木 哲史

12月5日（土）11時30分より池下ルブラ王山会館にて、名古屋グランパス クリスマス例会が開催されました。参加者は大人21名と子供3名の合計24名、ルブラ王山会館の御好意で十分広過ぎる程の会場でした。坂口会長よりクリスマスメッセージとお祈りからスタートしました。今回は坂野さんとご友人の倉知さんご一家より子供たちが3名参加頂き、会場を元気一杯走り回り盛り上げてくれました。やはりクリスマス会には子供さんが必要ですね。



途中で松原サンタクロースも登場して、子供さんたちにプレゼントをあげました。

余興は高いワインと安価のワイン白、赤の飲み比べをしました。高いと言ってもTVの様な高級ワインの予算はないので、4000円程度の白はシャブリ（フランス）と赤はボルドーメドック格付け3級のサー



第2例会・魚々美の食事例会

日時：2020年12月15日（火）19:00～

会場：魚々美

出席者：坂口、信田、高田、荒川、吉田、服部、早川



信田伊知郎
毎年恒例の魚々美でのお食事会（今年は忘年会の名称は使いません！）です。その魚々美に向かうため、自宅から慌てて着替え

て電車に乗ったため、ふと懐を探るとスマホを自宅に忘れたことに気づきました。まあ仕事の時間も終わったので何とかなるだろうと思っていたのですが、

魚々美にはナビアプリでいつも行っているため正確な場所を覚えていません。これにはだいぶ焦りました。そこで金山駅近くに住んでいる一誠さんと合流することに。連絡手段がないためアポなしの訪問になるため、すでに出発してしまっている可能性もありましたが、まだ在宅されていたため、合流し無事魚々美へ向かうことができました。今回の出来事でいかにスマホに依存していたかを認識いたしました。平日ではありますが、このご時世ということもあり、12月の中旬でも街中は人手も少なく例年のような活気はありません。我々は少しでも外食産業を支えるため、ソーシャルディスタンスを保ちながら、少数精鋭の7人で広い座敷を貸し切りとさせていただきます。食事也大皿で出されたものは先に小皿に取り分けるなどの配慮をしております。



恒例のお造りから始まり、カキフライ、串カツと続きワカサギの天ぷらが出ました。先日諏訪湖で釣ったワカサギと比べて倍ほどのサイズです。あまりにもおいしかったのか再度追加注文しました。メインはアンコウとハマグリが入った魚介の旨味たっぷり恒例の味噌鍋です。しっかりと煮込んでいるため殺菌は十分なので、安心して食べられます。メの味噌雑炊もしっかりとご飯に味がしみこみ最後までおいしくいただきました。

2020年はクリスマスキャロルがないため、これが最後の例会となってしまいましたが、このコロナ禍の中で無事に一年を過ごすことができ、ほっと一安心。これからも油断をせず気を引き締めながら、前に進めればと思います。

メネットハイキング

日 時：2020年12月9日（水）12：30～16：30
 会 場：東谷山（名古屋市内最高峰の山）
 出席者：松原+メネ 早川メネ、荒川メネ、服部メネ、

松原 行謙

少し前までは名古屋のチベットと呼ばれた志段味も今では名古屋の軽井沢とか???

遠路はるばる ようこそ軽井沢に..... まずは特製あんかけネギラーメンで腹ごしらえ。いざ東谷山の山頂目指して出発!! 5ルートある参道から熊野

古道のような苔と杉林と石畳のルートを選択しました。



海拔75mから200mの山頂までゆっくり一歩ずつ少しキツイところもありましたがみんな頑張りました。山頂の尾張戸神社古墳で感謝の参拝もしました。展望台からは遙か鈴鹿山脈、伊吹山、美濃の山並みを望み、ツインタワーが美しい。帰りは別ルートで下山し、70余りある志段味古墳群見どころのひとつ、名古屋で唯一完全な形の横穴式石室も見学し、メネットさんたちと自然を満喫しました。（行謙）



東谷山に登ると聞いたときフルーツパークに行くと思っていざ行ってビックリ!!



かなりハードな石段が続き、東谷山をまったく知らなかった私でした。登っていろいろな古墳も見て、

頂上では名古屋、春日井を見ることができ楽しい一日でした。(弘美さん)



こんにちは！東谷山ハイキングは、頑張りました。数ある登山道から、私でも行ける道を案内してください、何とか登頂できました。体力不足ではありませんが・・・山頂の市街地の景色と、真っ赤なもみじが綺麗でした。守山区には古墳群があることも知り、白鳥古墳の内部も見られて、行謙さんの案内に感謝しています。楽しい時をありがとうございました。(恒子さん)



いっぺん名古屋で一番高い山に登ってみゃ～!! うちの旦那、行謙が100回登頂に挑戦中の東谷山登山体験会。メネット3人のお嬢様方はフルーツパークの石焼き芋がお目当てだったかもしれませんが・・・行謙は東谷山に登ることしか頭になかったかもしれ

ません。でも暖かい日中に山頂に到達でき、みんなで尾張戸神社に!!



これからのグランパスの繁栄を祈ることができて良かったです。今度はグランパスの例会で登りましょう。(好伽)

日本学院・そば贈呈

年越しそば

吉田一誠

ご存知のように名古屋 YMCA には岐阜県高山市高根村というところに日和田キャンプ場がありますが、1300m という高地で採れる蕎麦は、おなじみのコーンと同様に品質が高く、火畑そばというブランドで販売されている知る人ぞ知る銘品です。

キャンプ場の施設管理などで日頃からお世話になっている高根町日和田地区の松坂常雄さん

(<https://bogakunoiori.shopinfo.jp/>) のお骨折りで地元の NPO の皆さんから特産の'火畑そば'(添付写真)を日本語学院の留学生の皆さんの食糧支援のためにと夏の終わりごろいただきました。当初は今年の2月にみんなで集まって日本のお正月料理を作って食べたように'火畑そば&BBQ' というような Party をしてみんなで一緒に食べたかったのですが、このような状況ではできません。そこで、いただいたそば(乾麺)とともに、つゆ(信田さんが仕入れてくださった高級つゆ)も用意し、是非留学生の皆さん自身で作って日本の'年越しそば'を味わってもらおうと贈呈することになりました。年越しそばの所以を書いた文書と、蕎麦1把(250g、2~3人前)、そばつゆ(3人前)に坂口会長からのメッセージを付け留学生に一人ずつ渡せるよう60セット分を12月16日に日本語学院に進呈しました。12月21日から23日の間に留学生には渡ったようです。



(手渡しする時の写真を撮り忘れてしまったということで証拠写真がないのが残念ですが！作って食べているところでも撮って欲しいと頼んでおきました。写真が得られればまた報告します。)

寒さも本格化する中でコロナ禍という厳しい状況が続く中で異国で年を越すということは大変なことかと思えます。この年越しそばを食べて体調を整え皆さんがよい新年をお迎えることができるのを祈ります。

中部部長公式訪問

日時：2020年12月12日(土)：15:00-16:00
会場：名古屋中央協会
出席者：早川、荒川

中部部長 名古屋グランパス
早川 政人

名古屋クラブの部長公式訪問を中部荒川書記とさせていただきます。名古屋クラブの従来クリスマス例会とは異なり、12月の第一例会は名古屋中央教会でクリスマスの祝会となり、平野会長の開会点鐘があり相馬ワイズの司会の元に厳かだまた荘厳にパイオルガンも交え始まり西村ワイズの聖書朗読・祈禱で始まりました。



名古屋 YMCA 中村総主事のメッセージに色々な方との交流が今の総主事の基礎になったと話を聞いていました。平野会長の閉会宣言の後、クリスマスコンサートで柳川慎太郎氏のトーンチャイムの演奏を聴き、優しい音色に心も穏やかになりました。このような機会を与えていただき、名古屋クラブのメンバーに感謝します。



クリスマスコンサート2020

日時：12月19日(土)：午後14:00～
会場：名古屋港ポートビル
出席者：早川+メネ、荒川+メネ、服部+メネ

早川 政人

名古屋港ポートビルで名古屋 YMCA クリスマスコンサート2020を開催しました。毎年のクリスマスキャロルがコロナ禍の中開催が出来なくなり、実行委員の皆さんの努力によりコンサートに切り替えて行われる事になりました。エレクトーン奏者の安井正規さんのコンサートです。毎年 安井さんにはクリスマスキャロルでの演奏をして頂いています。



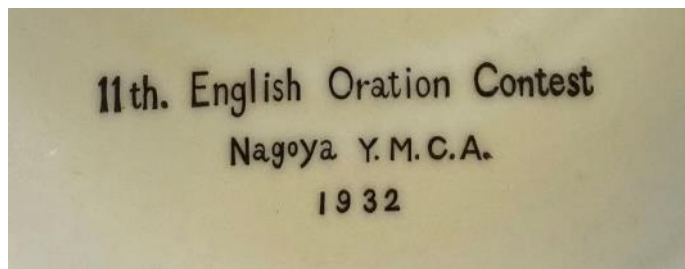
安井ご夫妻と実行委員会の皆さん



素晴らしい演奏でした

名古屋 YMCA 総主事のクリスマスメッセージをして頂き安井さんの演奏が始まりました。演奏と曲の説明がありオリジナル曲も含め 時間の許す限り素晴らしい演奏に引き込まれました。演奏会の最終に皆で『聖しこの夜』をハミングで終了となりました。野外での演奏では味わえない迫力で素晴らしいコンサートになりました。当日は港の花火大会と重なりましたが 影響もなく開催された事に感謝です毎年、寒さと戦いながらのクリスマスキャロルですが心も体も暖かい日になりました。実行委員の皆さんに感謝いたします

えるように裏返して飾ってあります。こんなに綺麗に残っていたのは多分そのためでしょう。



YMCA とノリタケは深い繋がりががあります。長い間 YMCA 理事長をお勤めいただいた 大津賀宅次氏(当時の肩書は東洋陶器株式会社、現ノリタケカンパニーリミテッド、役員)は 1921 年(大正 10 年)から理事、副理事長を経て 1947 年(昭和 22 年)理事長に就任、1965 年(昭和 40 年)に退任されています。大津賀さんが名古屋 YMCA の歴史に最初に出てくるのは 1909 年(明治 42 年)頃、長崎から来名(ノリタケの設置母体である当時の森村組の社員としてだと思います)YMCA を訪ねた時のようです。以来名古屋 YMCA とノリタケの関係が出来、ノリタケ製のものが作られたのもそのためだと思います。

追記：大津賀宅次氏は 1963 年(昭和 38 年)11 月「青少年の指導に意をいたしキリスト教青年教育の推進に努め、社会教育の振興に寄与」したことにより藍綬褒章及び褒章の記を授与されました。当時実業界の指導者が業界以外の、今でいうボランティアの分野で褒章を受けることは異例で、大きな話題になったと記憶しています。

1932年の絵皿から



秋重 殉(会友)
LINE「アメリカから届きました。偶然見つけたオークションで落札しました。YMCA に紹介します。なぜアメリカにあったのかはわかりません。」
荒川恭次さんから上記のラインをいただきました。なんでも鑑定団風に言えば「不思議ですね、何故こんなものが、こんな良い状態で残っていたのでしょうか。YMCA にとっても、ノリタケにとっても、まさにお宝といってもいいでしょうね」と言いたくなりそうです「11th・・・1932」とあります・名古屋 YMCA の歴史をひもといてみますと、1922 年(大正 11 年)10 月 28 日「第 1 回英語雄弁大会」が開催されたとあり(聴衆約 600 名)、11 年を足すと 1932 年になりピッタリです。ただ何故 11 回なのか。毎回作成したものか。出場者や来会者に配ったのか。この会は戦前まで続けられたとありますが正式な年号などは不明です。

当時はアメリカから宣教師や英語教師が大勢来ており YMCA も同様でしたのでアメリカにあることは不思議ではありません。なぜ NORITAKE なのか。ノリタケの陶器は今も昔も特にアメリカの人たちには自慢の持ち物のようで、食器棚には NORITAKE の文字が見



※秋重 殉氏は、元名古屋・沖縄 YMCA 職員
※この絵皿は後日名古屋 YMCA にグランパスクラブより寄贈する予定です。

YMCA たより

2021 年新たな 1 年が始まります。この 1 年もどうぞよろしく願いいたします。2020 年は大きな社会の変化がありました。YMCA の活動でも、大切に残し繋いでいくこと、省いていくこと判断する時期でもったように感じます。ワイズの方々と、直接

ともに活動する機会が減少してしまっていますが、異なる形での繋がりを持つことができました。先日、リーダーたちとコロナ対策を考えながら、スキーのプログラムを考えていました。コロナがなかったら自由にどんなことにも挑戦できるね、と改めてみんなで話しました。今は知恵や工夫が必要な時期ですが、時期が来たらたくさんのアイデアに溢れたプログラムができると思うと、これから楽しみになりました。名古屋 YMCA は、1902 年 1 月 15 日に設立され、2022 年は 120 周年を向かえます。119 年目のこの 1 年も、ユースボランティア、ワイズのみなさんと共に活動を作っていきたいと思えます。



名古屋グランパスクラブ
担当連絡主事 遠藤美恵子

今後の予定

- ・ 1 月 8 日(金) 第一例会・新年会
延期 / 後日案内
- ・ 1 月 16 日(土)～17 日(日)
雪を楽しむ会/爺ヶ岳
- ・ 1 月 19 日(火) 第二例会・WEB 例会

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

1 月 17 日 (松原 好伽)
1 月 30 日 (阿部ゆか子)



2. 例会等出席状況

| No | 氏名 | 12 / 5 クリスマス例会 | 12 / 15 第二例会・食事会 | 12 / 9 メネットハイキング | 12 / 19 クリスマスコンサート |
|----|-------|-------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|
| 1 | 青木 哲史 | ○ | | | |
| 2 | 阿部 一雄 | | | | |
| 3 | 荒川 恭次 | ○ | ○ | | ○ |
| 4 | 遠藤恵美子 | | | | |
| 5 | 坂口 功祐 | ○ | ○ | | |
| 6 | 信田伊知郎 | | ○ | | |
| 7 | 下村 明子 | | | | |
| 8 | 高田 士嗣 | ○ | ○ | | |
| 9 | 服部 庄三 | ○ | ○ | | ○ |
| 10 | 早川 政人 | ○ | ○ | | ○ |
| 11 | 坂野 清治 | ○ | | | |
| 12 | 松原 行謙 | ○ | | ○ | |
| 13 | 三井 秀和 | | | | |
| 14 | 吉田 一誠 | ○ | ○ | | |
| | ゲスト | 12 | | 4 | 3 |
| | 計 | 21 | 7 | 5 | 6 |

3. 日本語学院留学生支援物資応募依頼

- 1 マスク 材質・サイズ問わず
- 2 体温計 仕様・タイプ問わず
- 3 消毒用スプレー・希釈用
 - ・エタノール製剤(35%以上含有品)、
 - ・界面活性剤成分含有製品、
 - ・次亜塩素酸水(80ppm 以上品)
- 4 除菌用ウェットティッシュ
- 5 使い捨て手袋(食品衛生法適合品)
- 6 その他、留学生へ支援となるもの
- 7 インスタント麺、缶詰、乾燥品等らと
その他、日持ちする食品類。

南山YMCA遠藤担当主事へ各自持参してください